

# 地元活動は駅立ち、あおぞらトークを中心に

～「向き合う政治」実行中!



平日は毎朝の駅立ちとかわら版配布



週末は地域の公園で「あおぞらトーク」



7/12 柏市商店会の皆さまと熊谷知事に要望



7/21 岡田ちか柏市議と海上自衛隊下総航空基地を視察

毎朝の駅立ちとかわら版の配布は衆院選後も継続。駅立ちを終えて、国会に「通勤」するのが国会開会中の日課です。また、春から「あおぞらトーク」を再開。地域の公園で、参加者の皆さまからご意見ご質問をいただき、1つひとつお答えしています。「真剣勝負」のやりとりは、政治家として、鍛えられる場でもあります。お近くの公園に伺った際には、ぜひご参加ください!

開催決定!!

## 本庄さとし「国政報告会」



**柏会場** 先着150名  
日時 2022年 9月 3日 土 10:30～  
参加無料  
場所 アミュゼ柏(プラザ) 柏市柏6-2-22

**我孫子会場** 先着100名  
日時 2022年 9月 10日 土 14:00～  
参加無料  
場所 あびこ市民プラザ(ホール) 我孫子市我孫子4-11-1  
あびこショッピングプラザ3F

ご参加のお申込みは

電話、FAX、メール、または右QRコードからお願いします。→



## ご支援・ご協力をお願い



- 1 ポスター掲示
- 2 友人・知人のご紹介
- 3 ご寄付
- 4 ポスティング、ビラ配り
- 5 事務所での軽作業など

## プロフィール

- 1974(昭和49)年10月22日生まれ
- 東京大学法学部卒(体育会テニス部・北岡伸一ゼミOB)
- 衆議院議員岡田克也事務所(19年間勤務) 政策担当秘書、外務大臣秘書官、副総理秘書官を務める
- 立憲民主党の公募を経て、千葉8区総支部長に選任 2021年衆議院総選挙にて初当選(13万5,125票)
- 家族/妻、息子(中1)、娘(小5)
- 好きな食べ物/冷奴、そば、昆布締め、漬物、コーヒー
- 息抜き/テニス、子どもたちと過ごす時間、妻との晩酌
- 好きな言葉/意志あるところに道は開ける
- 政治を志したきっかけ/10代で目の当たりにした消費税導入と湾岸戦争



2022年(令和4年)8月1日/本庄さとし事務所発行

# ORANGE 通信

VOL. 2

衆議院議員 本庄さとし News Letter

# 本庄さとし

千葉県8区 (柏市・我孫子市)



役職

党千葉県総支部連合会副代表  
衆議院内閣委員会委員、憲法審査会委員

友だち追加



向き合う政治。

1月の通常国会に始まり、7月の参院選、並行しての地元活動と、全力で走り抜いた前半戦でした。次は後半戦、特に臨時国会の論戦に臨むべく、準備を進めています。

政策課題は山積しています。私は特に、①くらしと経済、②子どもと未来、③平和と安全の3つが当面の焦点になると考えています。

まず、物価高対策や新型コロナウイルスからの経済再生とともに、より根本的には、円安を助長する金融緩和と財政出動に依存する、アベノミクスの政策転換が求められています。

同時に、子ども・子育て、教育、科学技術など、日本の「国力」を支える分野に中長期的視点から大胆に投資していくこと。環境や財政など「将来にツケを回さない」ための世代間の公平にも十分な政策対応が必要です。

また、中国や北朝鮮など東アジアの安全保障環境が大きく変わるなかで、ロシアによるウクライナ侵略は更なる地殻変動を呼んでいます。

しかし、こういうときこそ、客観的で冷静な議論が必要です。火事場泥棒、なし崩し的な対応は、結果的に日本の安全保障にマイナスです。今夏の参院選は立憲民主党にとって、大変厳しい結果となりました。昨年の衆院選に続いての退潮は、危機的とも言える状況です。

それでも私の信念、覚悟は変わりません。国会での取り組みや地元活動を通じて、政策課題や国民の皆さまと真摯に向き合う政治を実行するとともに、自民党一強政治を転換し、政策の競争と政権の選択を可能とする政治を実現しなければなりません。党も私も、真価が問われる日々が続きます。

衆議院議員 本庄さとし

## 参議院議員選挙

3期目 当選! 「小西ひろゆき」候補(千葉選挙区)  
「青木 愛」候補(全国比例)

第26回参議院議員選挙(7/10投票)では、立憲民主党公認「小西ひろゆき」候補(千葉選挙区)が47万3,175票を獲得、また、党千葉県連のメンバーである「青木愛」候補(全国比例)も12万3,742票を獲得し、3期目の当選を果たしました。感謝の気持ちを込めて、ご報告いたします。

さらに6年間、私も一緒になって、国政や千葉県の課題に取り組んで参ります。



柏二番街商店街を練り歩き



南柏駅東口にて街頭演説

## 柏・我孫子でウクライナ難民支援募金



柏市・我孫子市にて、ウクライナ難民支援募金の呼びかけ

ロシアによるウクライナ侵略は、力による一方的な現状変更を認めないとの国際秩序の根幹を揺るがすものであり、立憲民主党は強い抗議の決議を行いました。また、人道支援の観点から、いち早くウクライナ難民支援募金を全国展開し、柏市・我孫子市でも各所で、多くの皆さまと活動しました。

立憲民主党は、全国から集まった募金全額(2,139万5,538円)を、国連UNHCR協会に寄付いたしました。

本庄さとし事務所(地元)

☎ 277-0863  
柏市豊四季949-9 ジュンカ南柏101  
☎ 04-7170-2680 ☎ 04-7170-2681

国会事務所

☎ 100-8982  
千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館1219号室  
☎ 03-3508-7519 ☎ 03-3508-3949

ご意見・ご要望は

✉ info@honjosatoshi.jp

公式ウェブサイト

🌐 honjosatoshi.jp

# 初論戦！通常国会

## —「本会議」「委員会」討論2回、質問7回、答弁1回、意見表明2回

第208回通常国会(会期:1/17~6/15)



4/7 党を代表し、本会議で討論に立つ

私にとって初の本格論戦となった今年の通常国会。150日間の会期中、政府提出法案61本、議員立法17本が成立しました。立憲民主党は政府案9本に反対、残り52本に賛成し(賛成率88%)、議員立法は55本提出しました。

私が所属する内閣委員会では、政府提出法案が9本、うち最重要法案が2本(経済安保法、子ども家庭庁設置法)でした。総理出席の質疑も2回あり、かなりタイトな審議スケジュールでしたが、濃密な150日間となりました。



内閣委員会では質問7回

## 1 内閣委員会 「経済安保」「子ども家庭庁」、相次いで重要法案を審議

私は、最重要法案である「経済安全保障推進法案」を担当しました。国会質疑のみならず、党経済安全保障プロジェクトチーム(座長:岡田克也衆院議員)の中心メンバーとして、有識者や経済界等から何度もヒアリングを行い、その結果、**政府案の足らざる部分を補強・補完する「修正案」を取りまとめ、国会に提出**。委員会審議では、修正案の提出者として答弁にも立ちました。

経済安全保障のキモは、**自由で開かれた経済活動と国家・国民の安全保障の両立という観点から、「自由と規制」「経済と安全保障」のバランスをどう図り、国民の命と暮らしを守っていくか**ということです。

5月に法案は成立しましたが、その実質的な内容となる「基本方針」や「基本指針」は今秋以降に閣議決定、さらに個別事項は「政省令」に委ねられています。経済界の意見や中小企業の負担を勘案し、引き続きフォローして参ります。



4/6 立憲提出「修正案」に対する答弁



国会質疑の様子は、ホームページよりご覧ください

## 2 憲法審査会 過去最多の1国会16回開催、野党の役割がより重要に

過去最多の1国会16回の審査会が開催され、私は、2回の意見表明の機会がありました。5月26日の審査会では、「安全保障」をテーマに、①自民党の憲法9条改正案、②集団的自衛権、③敵基地攻撃能力などについて反対意見を述べました。

また今回の通常国会では、「議員が議場に集まれなくなる、開会も議決もできない」という、**いわゆる緊急事態等が発生した場合に備え、憲法56条第1項の「出席」の概念について、「オンライン出席も可能」との考えを審査会としてまとめ、衆院議長に報告**しました。



憲法審査会の傍聴席は毎回満席に



5/26 安全保障をテーマに意見表明

## 時事直言 政治家の国葬は今の時代に相応しいか

日本社会に大きな衝撃を与えた安倍元総理銃撃事件からわずか2週間、安倍氏の国葬を行うことが閣議決定されました。

結論から言うと、私は国葬に反対です。

ただ、安倍氏が国葬に値する人物か否かを議論することは生産的ではないと考えています。立場によって、見方によって評価は様々で、議論は平行線だからです。

その上で、問題は第1に、根拠も規定も基準も手続きもない「国葬」なるものを、賛否両論あるなかで、さしたる議論もなく短期間で決めてしまったことです。それこそ「非民主的」であり、将来に大きな禍根を残すものです。

そして第2に、安倍元総理であれ誰であれ、政治家と

いう国民の評価や立場が分かれる存在を、国葬という形で国を挙げて弔うという発想とやり方自体が、思想信条の自由や多様な価値観を重んずる今の時代に相応しくないと考えるからです。

かつて中曽根康弘元総理は「政治家とは歴史という名の法廷で裁かれる被告である」と述べました。

銃撃事件で安倍元総理が非業の死を遂げたことをもって、安倍氏やその政権の評価が損なわれるわけでも、高まるわけでもありません。憲政史上最長となった安倍元総理、安倍政権は、過去の他の政権同様あるいはそれ以上に、今後十分に検証され、評価を受けなければなりません。

## Pickup 国会議事録

### 安定的な皇位継承の確保

(2/4 内閣委員会)

**本庄:** 退位特例法の付帯決議では「安定的な皇位継承の確保は先延ばしできない重要な課題」とあるが、有識者会議の報告では、「皇位継承を具体的に議論することは機が熟していない」とある。認識がずれていないか。

**官房長官:** 今後、国会においてご議論いただく内容であると考えている。

### 通学路の交通安全対策

(2/17 予算委員会)

**本庄:** 八街市の事故、10年前の亀岡市の事故のように、大きな事故があると政府や行政も動く。しかし継続性・一貫性が大事だ。持続的な予算、制度化をお願いしたい。

**国交大臣:** 内閣府、文科省、警察庁と連携し、歩道の整備など、継続した交通安全対策を進めることに全力を挙げる。

### 千葉北西連絡道路

(2/17 予算委員会)

**本庄:** 計画はほぼ白紙の状態であり、今後20年~30年以上かかる。本気で進めるのなら、短期的な取り組みと並行して、計画の加速化が必要だ。

**国交大臣:** 国と県、市が連携し、しっかりと取り組んで行く。

### 核共有

(3/3 憲法審査会)

**本庄:** 必要最小限度の防衛力を超え、憲法違反だ。政党や国会議員が議論することは自由だが、政府内で議論するとなれば、議論自体が国内外に重大なメッセージとなる。

### 任期付き大学教員・研究者の雇用

(4/1 内閣委員会)

**本庄:** 最長でも10年で雇止めとなり、非常に厳しい状況。科学技術立国として、人材確保・人材育成の面からも、制度の見直しが必要だ。

**小林大臣:** 労働契約法の見直しは、関係省庁で検討される。

## ブラサトシ 国会で、お会いしませんか?



本庄さとし事務所では、常時、国会見学を受け付けています。国会開会中であれば、本会議、委員会の傍聴も可能です。

少人数でも構いませんので、お気軽にご相談ください。皆さまのご連絡をお待ちしています!

## こんな方にオススメ!

- 政治に興味を持つ第一歩として
- ご家族やご友人と国会に遊びに行きたい…という方
- 「本庄さとし」に会ってみたい…という方 などなど

国会議事堂で購入できるお土産も品ぞろえが豊富です。お土産選びも国会見学の楽しみの1つです。

ぜひ、お気軽にお問合せ、お申込みください。お待ちしております!

お問合せ

☎ 04-7170-2680 ✉ info@honjosatoshi.jp